

千葉の山50 4回 1日目 12/19(土)晴れ

報告者 菅井

参加者 CL 菅井 鶴田 斉藤 広木国 立野華

千葉 7:00－市原 SA－登山口 9:45－10:20 大塚山－道の駅－12:0 三石山 12:40
－道の駅 13:30－13:045 御嶽山 14:20－養老溪谷－大山青少年研修センター

大塚山 280m

市原 SA に集合、無料になった鴨川有料のほぼ中央、林道との交差点の林道側 5～6 台駐車できる所に駐車。少し道路を戻り斜面に作られた簡易舗装された登山道を進む。山道には入りすこし行くと突然林道造成工事現場の崖上に出る。少し迷ったが、反対側の崖を登るとかなりはっきりとした登山道に出る。少しのアップダウンを繰り返すが快調に進む。はじめ思っていたより歩きがいがある。30分程歩き山頂に着く。



山頂からの展望はない。同じ道を地に戻った。

三石山 282m

道の駅で休憩し、三石寺の駐車場に駐車。駐車場の前に鳥居がある。鳥居の横の説明ではこの奥の山頂に奥社がまつられている。鳥居をくぐり少しに入るが踏み跡のほとんどない急な脆い崖になるので断念し、一般者の通る参道に行く。山頂の岩は危険につき立ち入り禁止。建物の屋根が岩と合体している。その建物の前を回り、岩についた階段を登ると展望のよい見晴台に出た。この山は登山というより寺参りというべきだ。



御嶽山 341m

地図を見て、山の近くの林道をセットする。林道から我々が通称「くらげ山」といっている木が

見えるが、登山口が見つからない。しばらく探すと数台駐車可能な空き地を発見し駐車。そこから続く林道を登ると、金網に囲まれた御嶽山頂にでた。

フェンスの外からの見晴らしはすばらしかった。フェンスのすぐ外で写真を撮る。入り口の戸についた針金



を外し中に入ると、杉の木の下は柵と思われる若木に覆われている。

頂上には石の社と石碑があった。石碑には明治 11 年から 45 年までの御嶽山参りの記念碑だった。昔の山岳信仰の盛んであったことが忍ばれる。御嶽山という名も木曾御岳にちなんだものようだ。山頂を取り囲むフェンスは信仰の聖地を守るため

のようだ。山頂の杉もそのため伐採を免れたのではないと思われる。

下山後、立野さんと広木さんを養老溪谷まで送り、夕食後青年研修センターに向かう。